

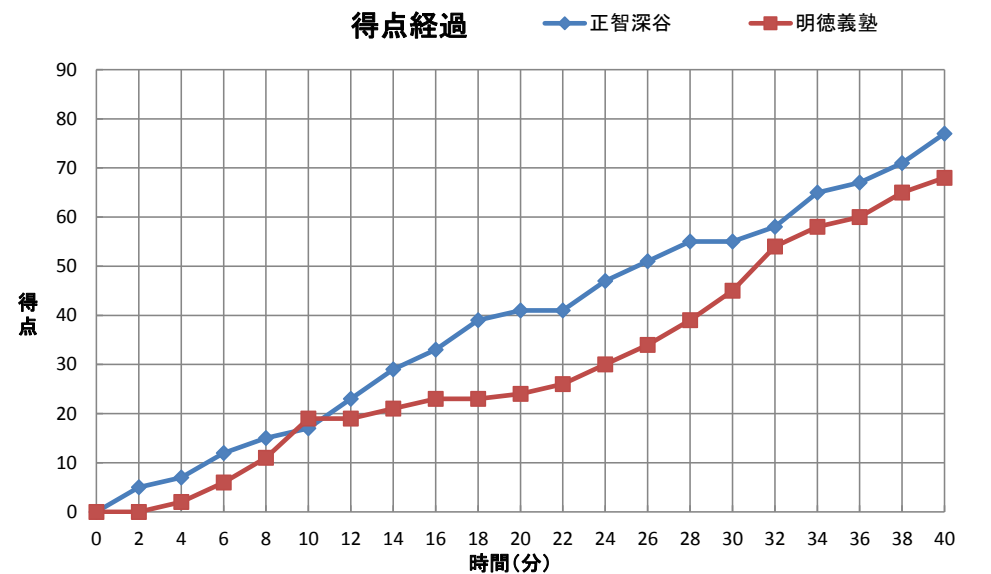


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

男 子							平成27年7月29日 14:30 開始						
1 回戦							山城総合運動公園体育館 G						
◎ 正智深谷 77 (埼玉県)							68 明德義塾 (高知県)						
171st19 242nd5 143rd21 224th23													
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	小森 風貴	5	0	2	1	0	* 4	藤本 麗雅	2	0	1	0	0
* 5	増田 英寿	2	0	1	0	4	* 5	永田 祐也	10	0	4	2	2
* 6	北村 悠樹	18	1	6	3	1	* 6	松井 風太	4	0	2	0	3
7	角田 憲信	14	0	7	0	5	7	北田 るか	0	0	0	0	0
8	中島 修平	7	0	2	3	3	8	濱田 直希	9	1	2	2	1
* 9	山口 颯斗	19	2	6	1	3	9	大塚 琳平	3	1	0	0	1
10	田中 洋斗	0	0	0	0	0	10	楯 勇樹	0	0	0	0	0
11	田中 翔真	-	-	-	-	-	11	網子 海有	0	0	0	0	0
* 12	常田 耕平	12	0	5	2	4	* 12	OUMA ERICK JAGANYI	36	0	13	10	2
13	山口 大成	-	-	-	-	-	* 13	江端 凌	2	0	1	0	2
14	中村 吏	-	-	-	-	-	14	松井 海月	0	0	0	0	1
15	川口 颯太	0	0	0	0	0	15	池田 武尊	2	0	1	0	1
コーチ	成田 靖					0	コーチ	瀬田 幸穂					0
Aコーチ	福井 直人						Aコーチ	金崎 優生					
合 計		77	3	29	10	20	合 計		68	2	24	14	13
主審: 飯尾 勝紀													
副審: 上山 正智													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	18:13	:	31:27	:	:	:	:	:	:
TeamB	12:37	:	33:03	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

第1p、正智深谷はハーフコートマンツーマン、明德義塾は2-3ゾーンで試合開始。まず先制点を決めたのは、厳しいディフェンスからの速攻を得意とする、正智深谷#6の3Pである。正智深谷は、リバウンドからの速攻が決まり、流れを掴む。高さで勝る明德義塾は、硬さがみられターンオーバーが多く、#12の高さを活かそうとするがうまくいかない。しかし、残り2分明德義塾#8の3Pが決まり、硬さが取れたのか外角シュートが入りだし、流れを掴み明德義塾2点リードで第1p終了。

第2P、正智深谷#6の連続得点で流れに乗り、速攻で着実に得点を積み重ねていく。明德義塾は、厳しいディフェンスにターンオーバーを連発し、流れに乗れない。正智深谷は、明德義塾#12の高さの前に、ファウルを多く重ねてしまう。そして、正智深谷#9が残り7分で3つ目のファウルでベンチに退くが、流れは変わることなく得点を積み重ねていく。明德義塾は、フリースローの5点のみと、得点が伸び悩み、41対24の正智深谷17点リードで前半終了。

第3P、正智深谷は、#4のスティールから流れを掴もうとするが、明德義塾#12がゴール下で踏ん張り、一進一退の攻防となる。正智深谷は、明德義塾#12の高さを抑えられず、徐々に明德義塾の流れとなる。明德義塾#12がインサイドで強さを見せ、得点を積み重ねていく。正智深谷の10点リードで第3P終了。

第4P、明德義塾#12のバスケットカウントが連続で決まり、たまたま正智深谷がタイムアウトを取る。残り7分から正智深谷は、1-1-3のゾーンに変える。そこから正智深谷#9の3Pが決まり、点の取り合いとなり、一進一退の攻防となる。最後まで、厳しいディフェンスから走り抜いた正智深谷が77対68で勝利した。

戦評: 井上 瑛介

記録: 東宇治高校